

東京 楽所 第十七回 雅樂定期公演

ごしょうらく

五常樂一具

序詠破急

第一部 管絃

平調音取

春揚柳

ひょうじょうねとり

朗詠

ろうえい

曉梁王

あかつきりょうおう

王照君

第二部 舞樂

五常樂一具

演奏

東京 楽所

企画..多忠輝(宮内庁式部職楽部)
プロデュース..野原耕二(音楽プロデューサー)

2024年1月13日(土) 14:00開演(13:15開場)
サントリーホール 大ホール

入場料 S¥6,000 A¥4,500 P¥3,000

■チケット申込み サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 <https://suntory.jp/HALL/>
イープラス <https://eplus.jp/> (PC&携帯)
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:255-230) (PC&携帯)
ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:32928) (PC&携帯)

主催・お問合せ:株式会社AMATI tel.03-3560-3010(平日10:00-18:00) 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S103 <https://www.amati-tokyo.com>



【第一部】管絃

ひょうじょうねとり
平調音取しゅんようりう
春揚柳ろうえい あかつりょうおう
朗詠 晓梁王おうじょうくん
王照君

【第二部】舞楽

ごしょうらくいちぐ
五常楽一具じよ えい は きゅう
序、詠、破、急

雅楽に関する楽書のひとつに鎌倉時代「群書類從 参百四十一・管絃音義」が残されています。楽書でありながら「管絃者は万物の祖なり、、、」と漢文の文章から始まり、「天地を包み込む、絃竹の音色、律呂の旋律は陰陽と和す」と続きます。

音楽的理論は殆ど書かれてはいません。

「管絃者は万物の祖なり」ですので、全ての「物事の心得」を「雅楽の音色」で解説します。

音の高低、音階だけではなく、一音、一音に意味する形而上学が生かされています。

西洋音楽に無い「雅楽の魅力」のひとつです。

第17回 東京楽所 雅楽定期公演「新春の雅楽」五常楽一具をお届け

いたします。

仁・義・礼・智・信を「五常」と言い、人道の心得として「五常」を、雅楽の音階「五音=宮、商、角、徵、羽」に内包(トランスレーション)し、五音を配するこの曲は「五音=五常の和」を備え、雅楽奏者はまず「五常楽」を学ぶことから始まると言われています。

更に、「序、詠、破、急」の四楽章形式の一具=大曲で進行いたします。

文責:野原耕二



東京楽所 代表:多忠輝(宮内庁式部職楽部)

1978年、当時の宮内庁式部職楽部長 多忠磨、同楽部員 東儀兼彦、芝祐靖、国立劇場演出室長 木戸敏郎各氏4名が発起人となり「東京楽所」を創設。有職としての儀式音楽だけではなく、広く音楽芸術としての雅楽演奏を目的として結成された。累代の楽人に併せて、民間の優秀な雅楽奏者も含め、古典から現代音楽まで幅広く展開する高い芸術性を有する雅楽団体である。又、日本雅楽を継承する優れた楽師の育成の一端を担うことも東京楽所の目的としている。現在、わが国最大規模であり、日本雅楽を未来へ継承する演奏団体です。

1978年以来、数多くの雅楽公演に参加、高い評価を得る

1983年、外務省招請により文化使節としてヨーロッパ公演

1986年、エジプト・カイロ公演

1987年、米国において日本伝統使節団に参加

2005年、日・EU市民交流年事業ベルリン、ロンドン大学公演

2008年、日本 / ブラジル交流年舞楽法会五都市公演

2009年、井上道義指揮、オーケストラ アンサンブル金沢とウイーン、ブダペスト公演共演

2011年、日独交流年ドイツ5公演ツアーなど世界的な活動を展開している

2012年より、東京オペラシティ コンサートホールで「新春の雅楽」「七夕の雅楽」年2回の雅楽定期公演を開催(主催:株式会社 AMATI)

2017年、アジアで初めて開催された「第20回 国際音楽学会東京大会」オープニングコンサート雅楽公演のその模様はクラシカ・ジャパンで初めて雅楽を取り上げ、2018年「新春の雅楽」として放映された

2018年 東京楽所 第11回雅楽定期公演からサントリーホールに会場を移し年1回開催 10枚のCDを制作出版し、雅楽の普及にも努めている。

画:阿左美哲男 △Hf シリーズ

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。

①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意下さい。③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。